

ねえ...?
今来た女の子

何号室に
入ったか
ご存知?

ふあ?
そんなこと

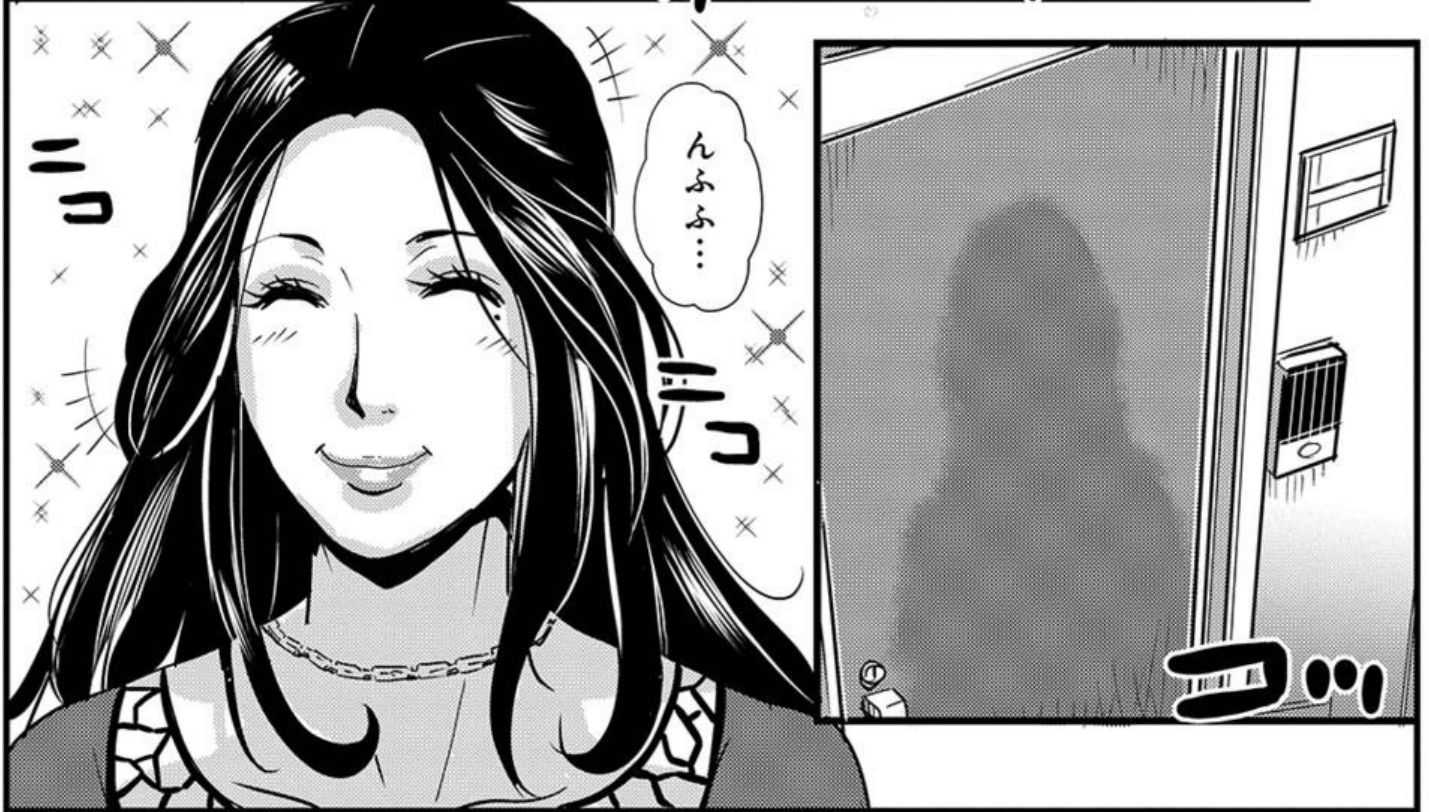
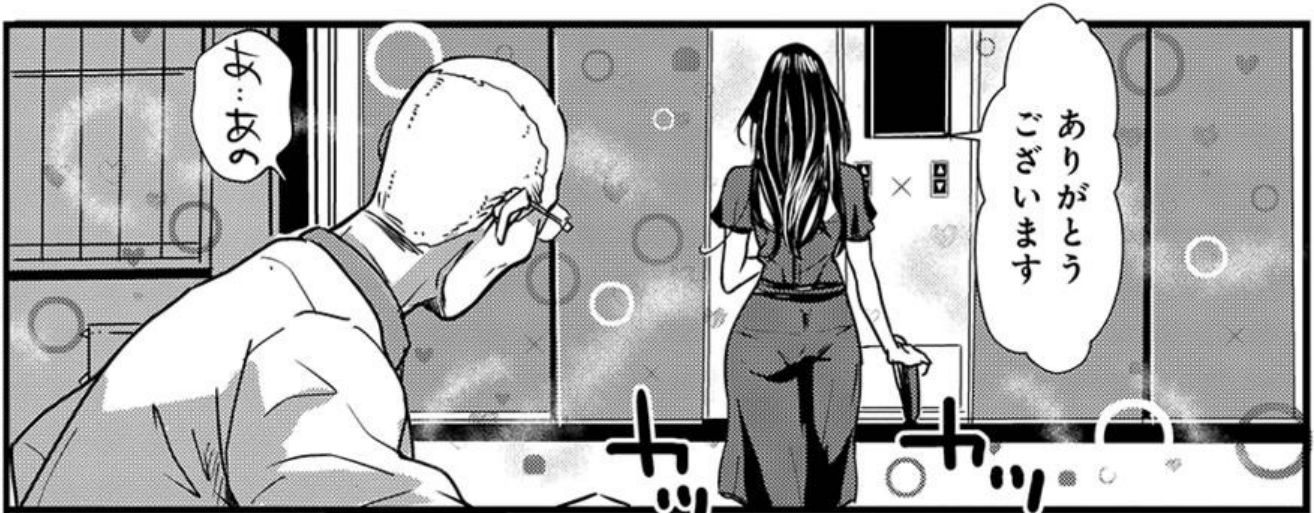
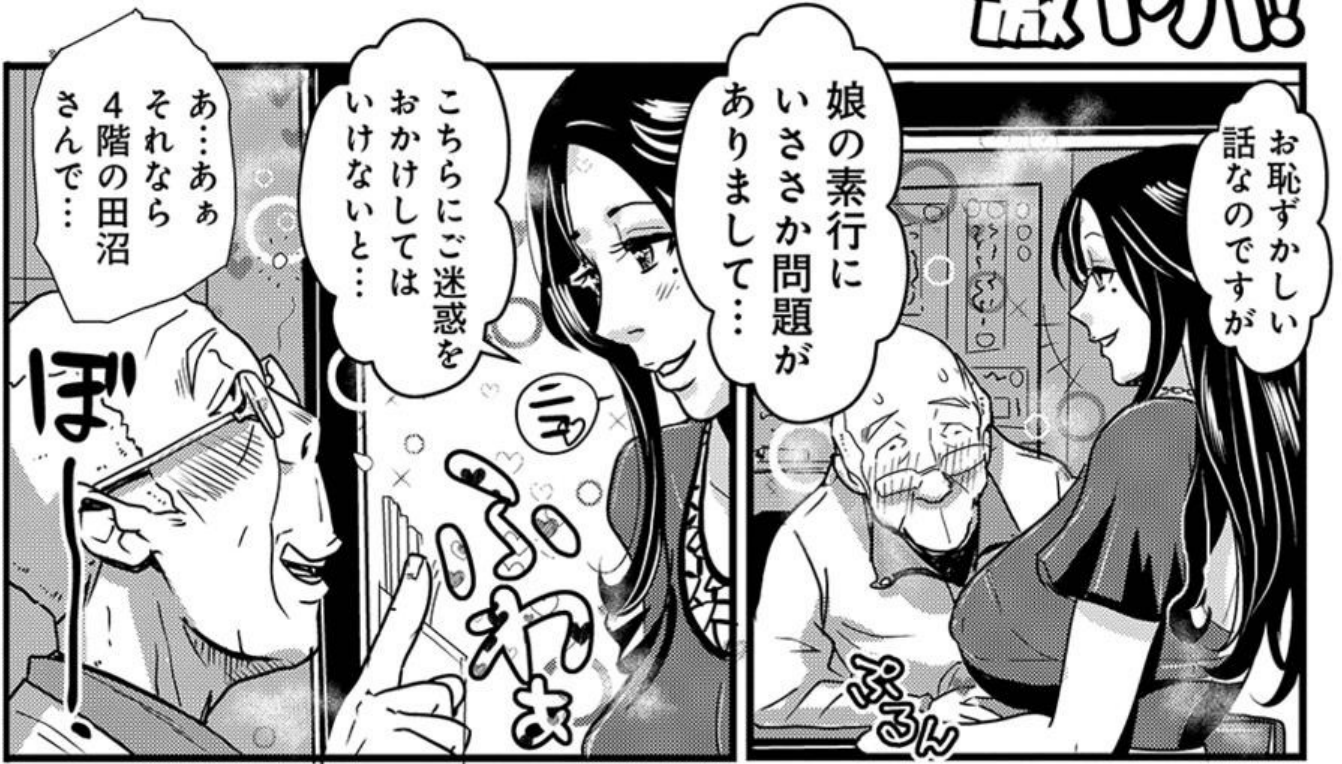


あそこ匂ひ香りたつ... 8

母と娘と交錯する匂い

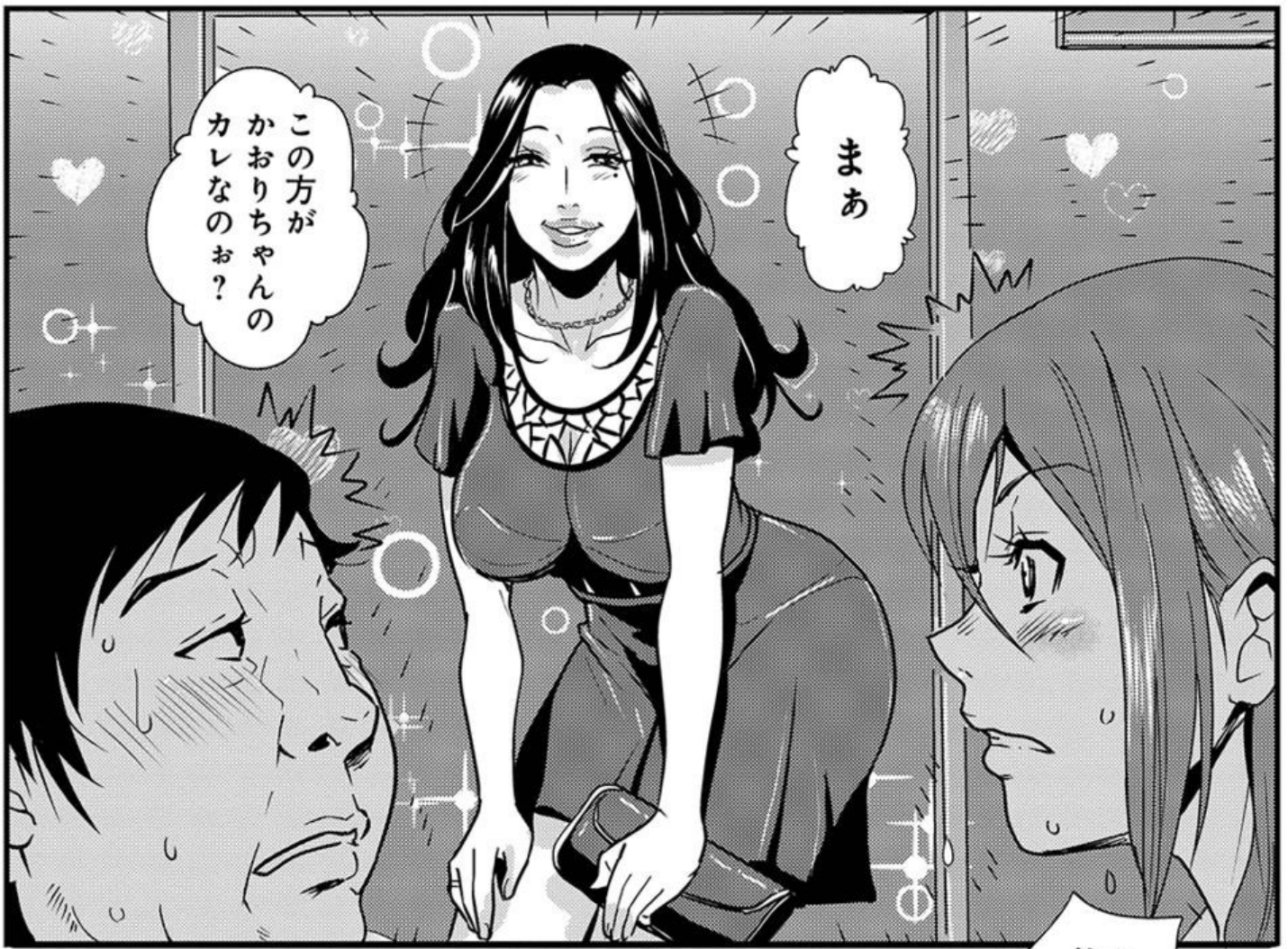
わたくしの
娘ですの...

格闘王国









この方が
かおりちゃんのお
カレなのお？

まあ

お母さまっ
どうしてここに？



ふむふむ

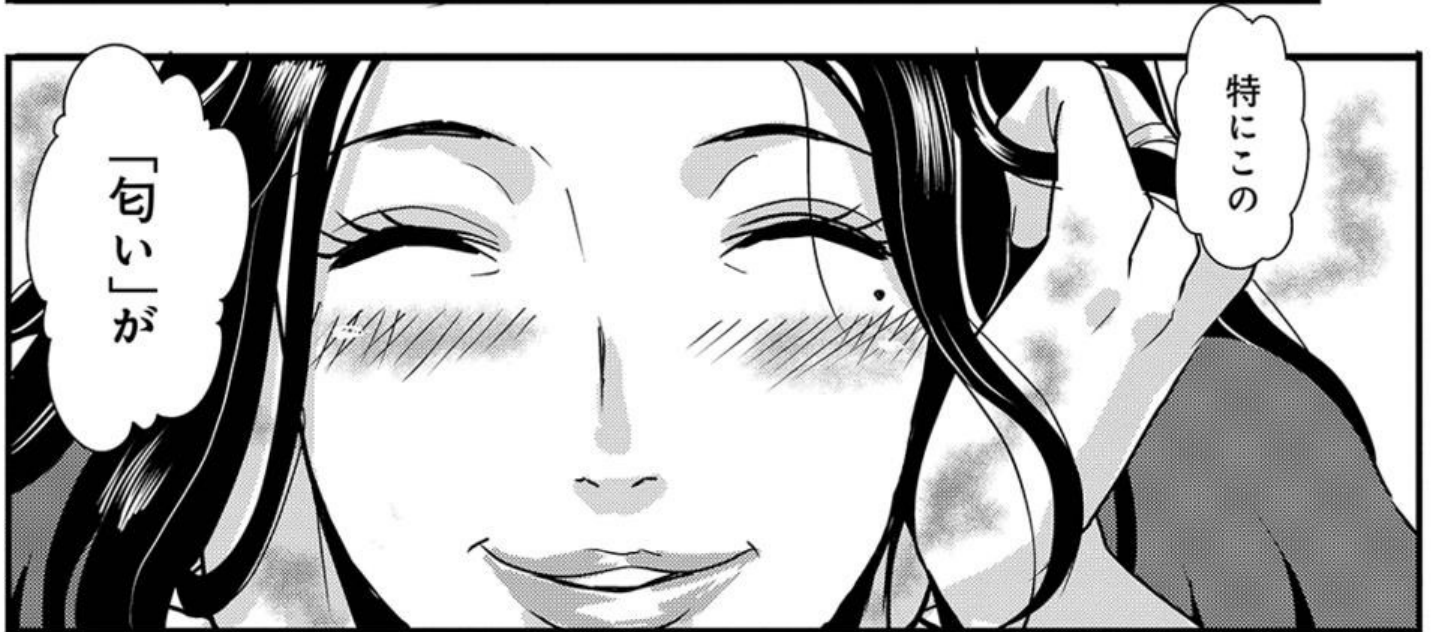
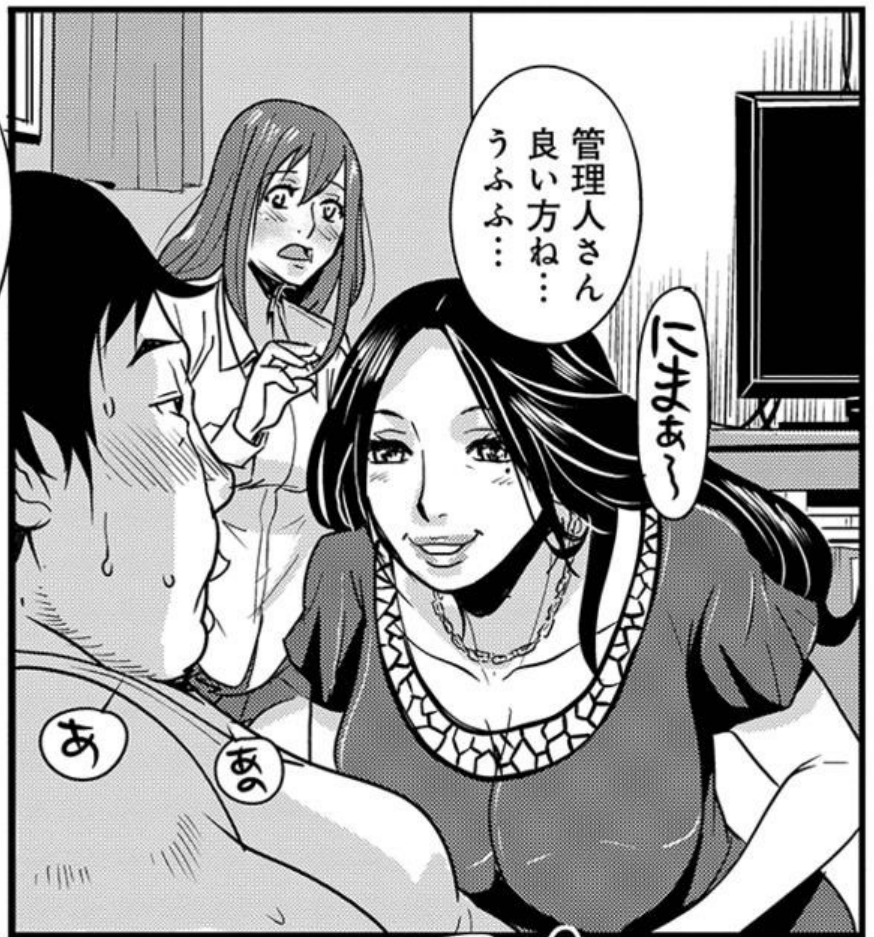
ちよっ…な何で
入ってこれる
のさ…



ごめんね
後を付けて
きちゃった

失礼

ズン







あなた名前は?

た...田沼としあき...

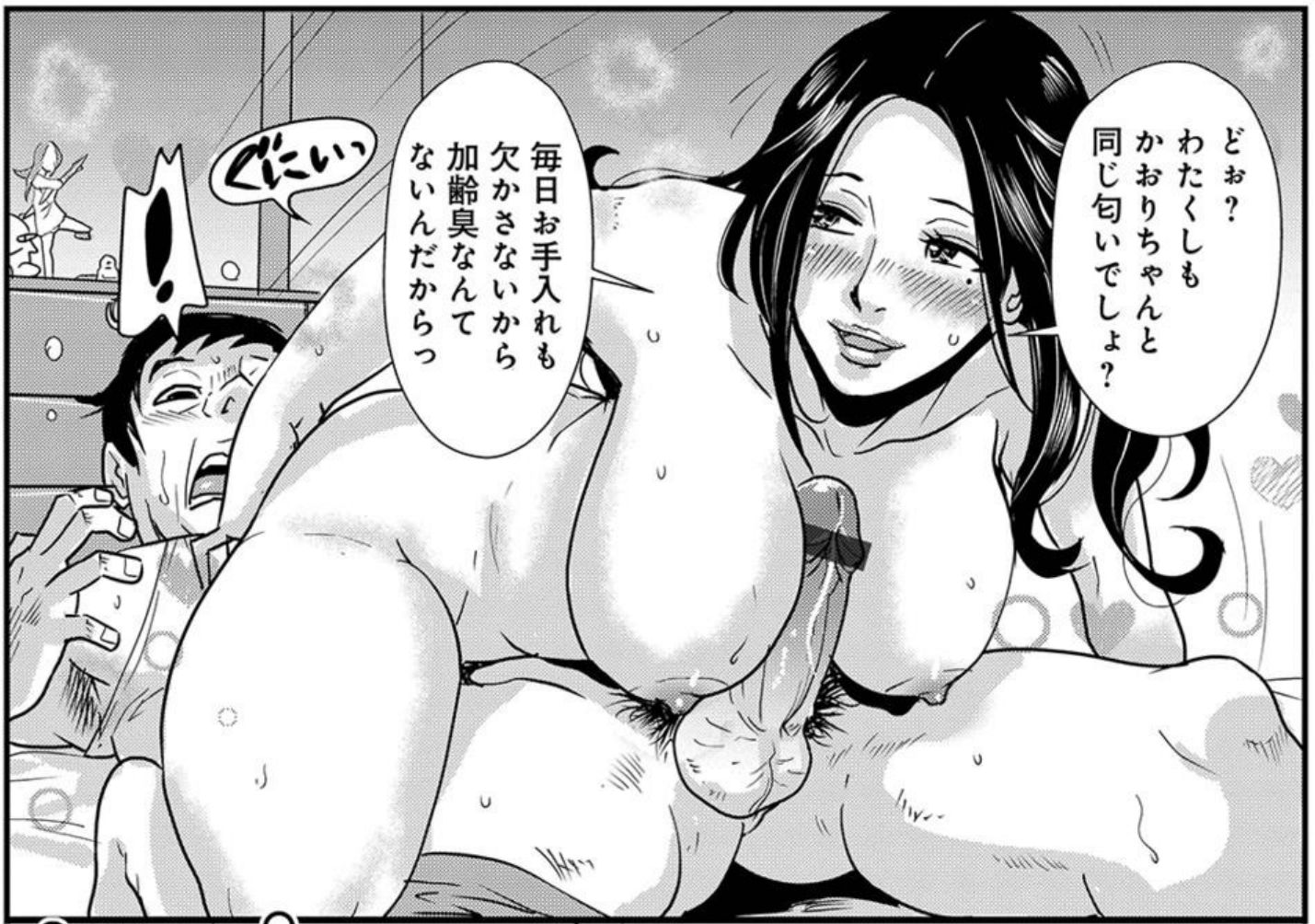


ああんっ興奮しちゃうっ



わたくしのココも味わってえ

あーんとしあきくううんっ

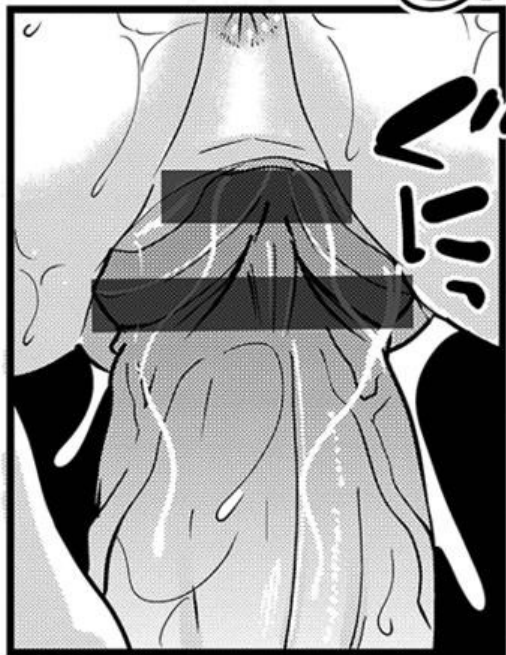








ああ
濃いいく
濃厚なのね



こんなの
我慢できないっ

この匂いを
子宮に擦りつけ
ちやう

あーあー





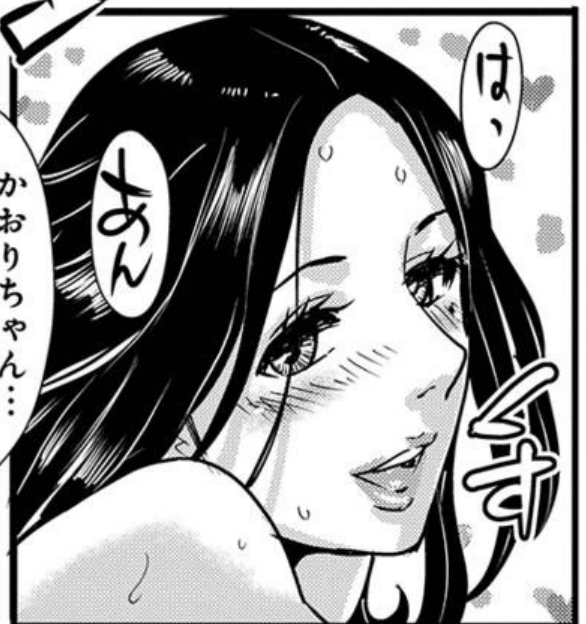
あーすごいっ
としあきくんので
子宮が押し上げ
られてるのお

もつとつ
もつとあなたの
匂い擦りつけてえ



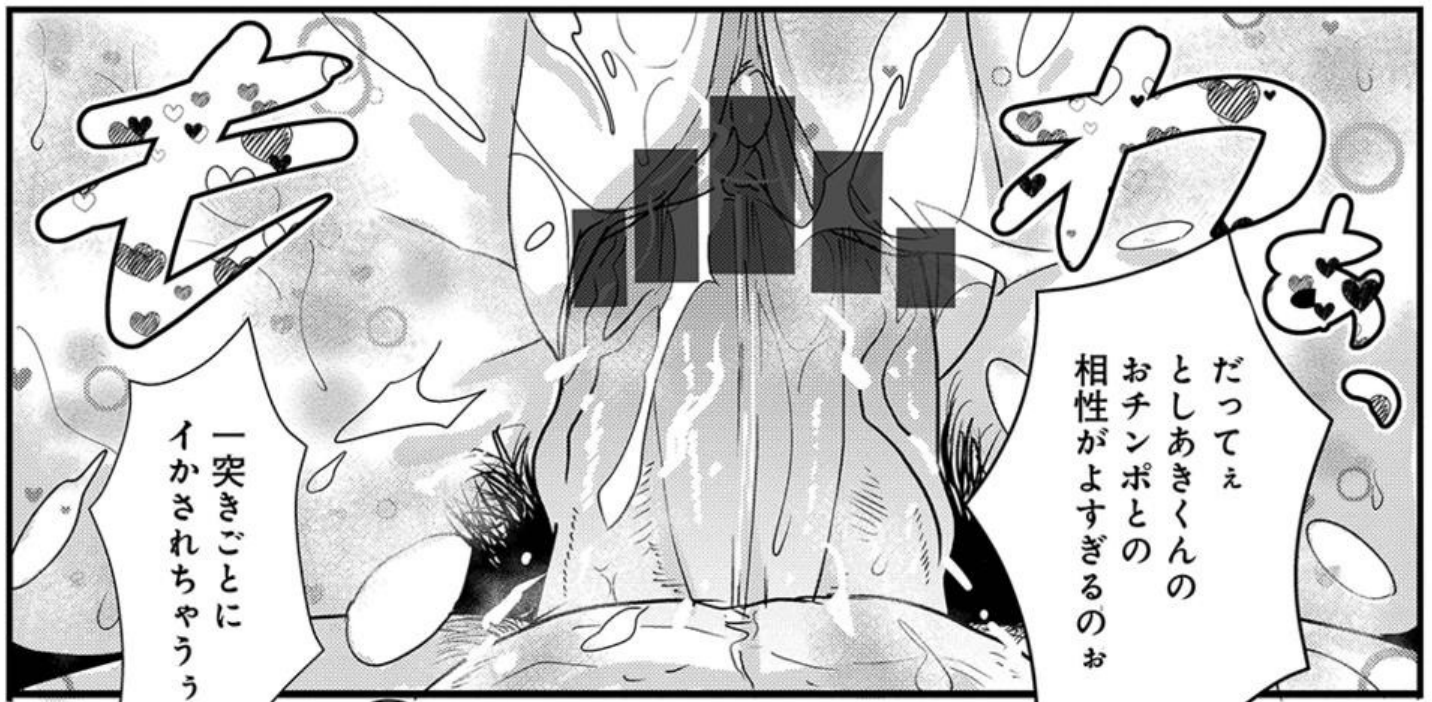
なんだこれ
ボクのチンポ
腔内で掴まれ
てるみたい

どお？
年上のココも
悪くないでしょ



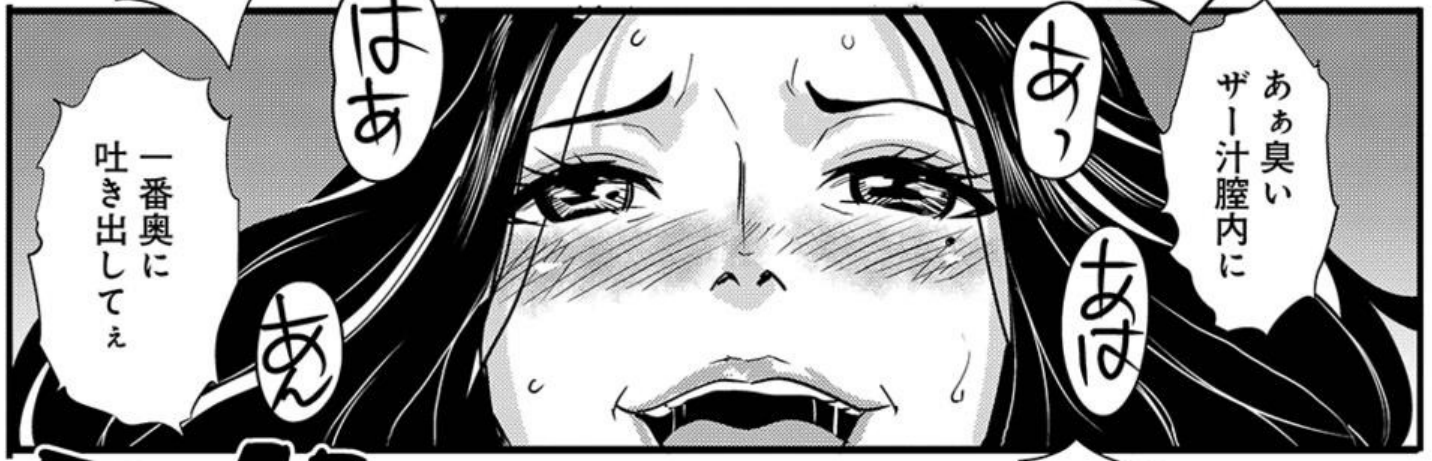






だってえ
としあきくんのお
チンポとの
相性がよすぎるのお

一突きごとに
イカされちゃうう



ああ臭い
ザー汁膣内に

一番奥に
吐き出してえ



かおりちゃん
わたくし
孕まされちゃう
かもっ

ぞろ...



孕むところ
みててえ〜

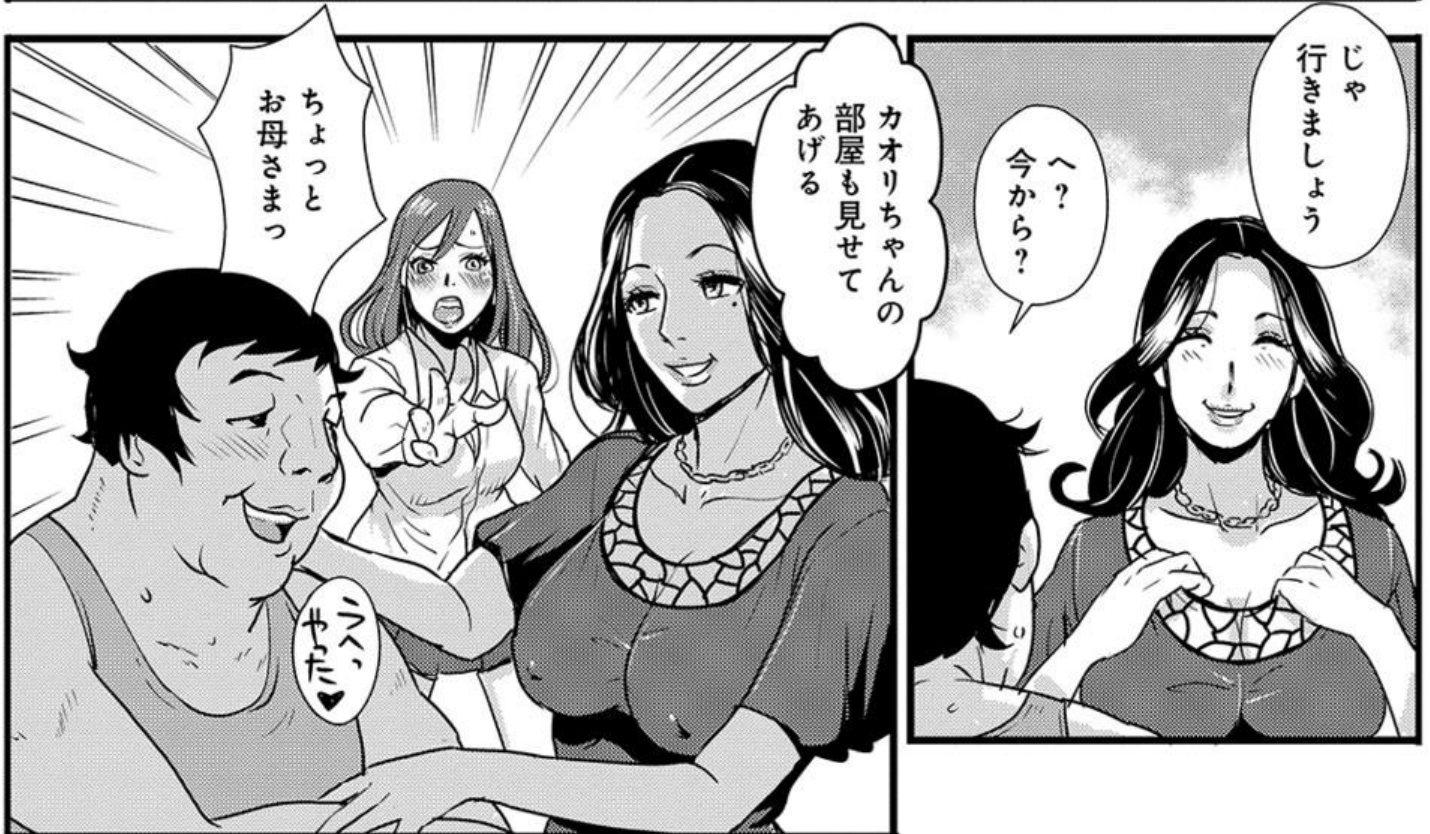


今回ものすごい
量出た気がする

おばさんいいね
そのセリフすっごく
チンコに響いたよ





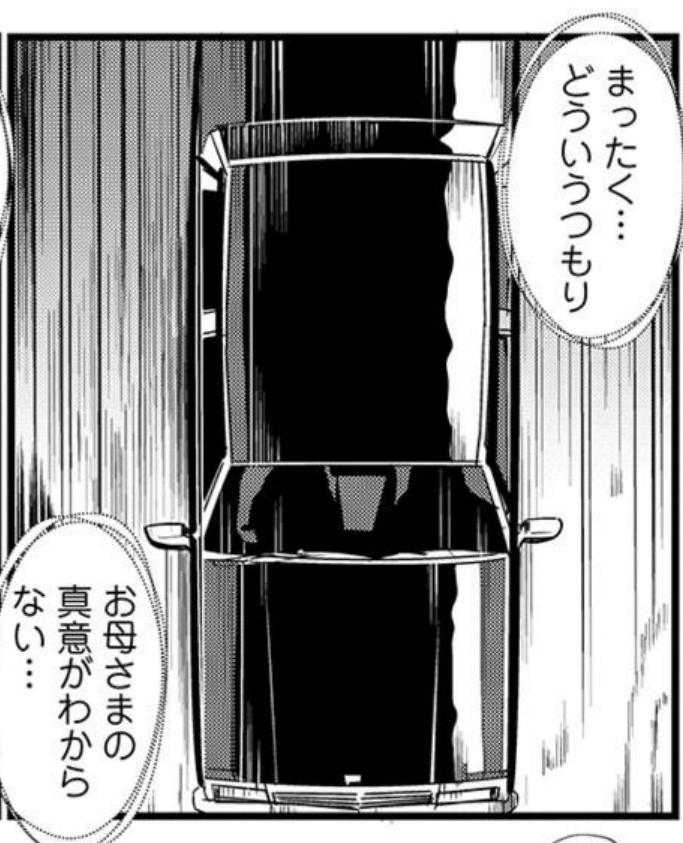




あんな何の
取り柄のない
むしろ害悪の
部類のヤツを

家に招くなんて
ありえないわ

キーン



まったく…
どういづつもり

お母さまの
真意がわから
ない…



シヤ…



んー臭いっ
臭いわあだから
もっと嗅がせて

すう

すん

たしかに
こいつの悪臭は
何故か抗えない
ものがあるけど



梅樹家へ

ようこそ



としあき君
「香道」って
ご存知？

い…いえ
知らない…です



それも最高品質の
ものをね

はあ…



とよ
とよ



カオリちゃん

はいっ



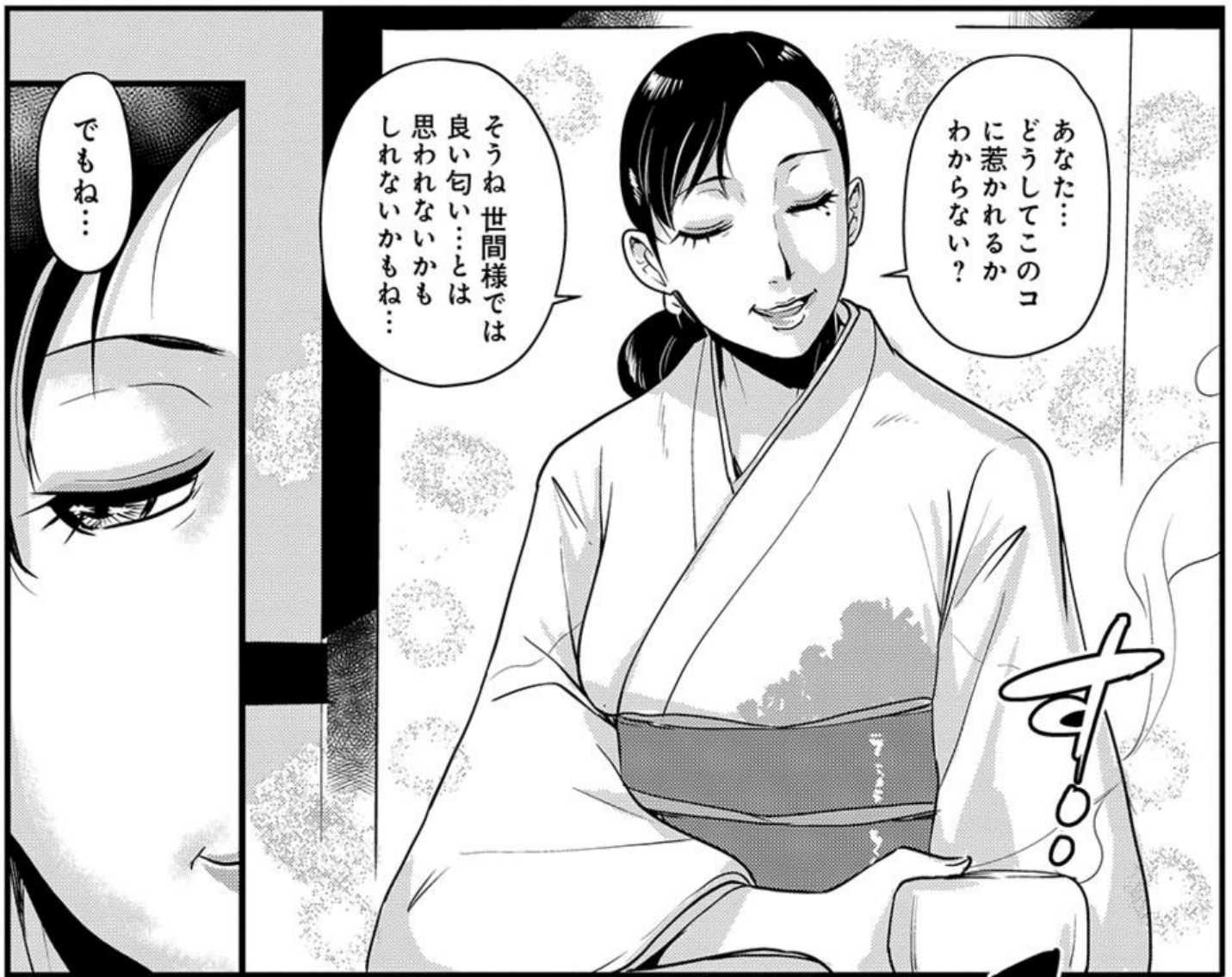
「茶道」や「華道」と
同じ昔からある
芸道のひとつで

伽羅や白檀などの
香木をたき薫りを
聞き味わうの

嗜まれる方々の
中には政界財界
海外の方もいるのよ

当家はそこで
使われる香木の
販売を代々
行っているのよ

ほわああ…ん



あなた：
どうしてこのコ
に惹かれるか
わからない？

そうね世間様では
良い匂い…とは
思われないかも
しれないかもね…

でもね…



もっとも
あなたは小さい
時だったから

覚えてないかも
知れないけど
深層意識に
記憶されてた…

まって



亡くなった
お父様と同じ
体臭だからよ



そんなに
興奮しないの
はしたない



当家は代々
所謂「良い香り」
で商いをして
きているわ

最上質の品を
提供することが
絶対なの





香りの元になつてる香囊(こうのう)

これ加工しないと私たちヒトには悪臭といえるわ

でも彼らには異性を惹きつけるフェロモンなの

特定の香りが特定の生き物を魅了する…



あなたも立派に「梅樹」の女なのね

そんな…

??

ガク



良い香りばかりがそれとは限らない

家は代々そういう家系なの…



何も触ら…

ウホヒイ
パンツツ
パンツツ



ウロチヨロ
しないでっ
私の部屋は
こっちよ



んごっプヒイ
カオリのっ
匂いったまんねえ

.....

おっ

おっ



お父...さま
の匂い...

わたしの...
お父さま...

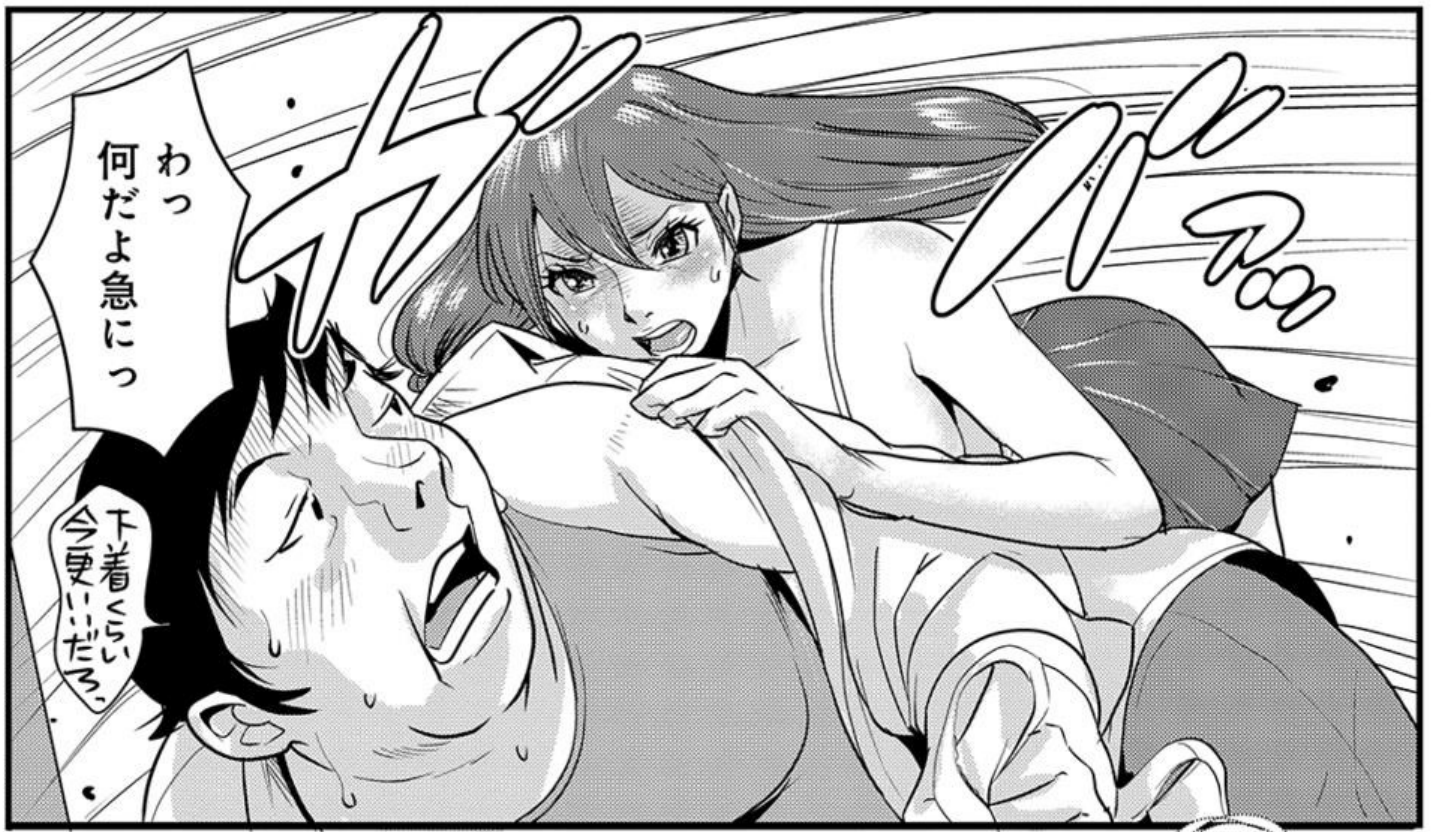
ドキ

ドキ

ドキ

え
ん
ん

ふんふん



わっ
何だよ急にっ

下着くらい
今更いだろ

お父さまの匂い
お父さまの匂いっ



やめろっ
くすぐったいって

ムキ



臭いっホント
臭いわだから
もつと舐めさせ
なさいっ

ああお父さまっ

クッ

クッ



なんだよ
がつついちゃって
可愛いやつだなあ

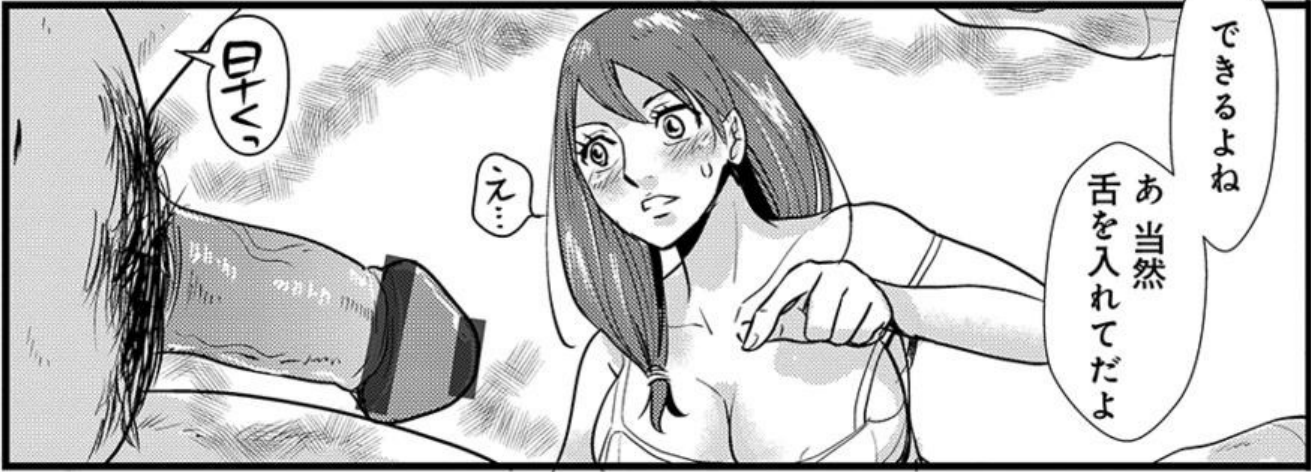
ソコは
くすぐったい
からさ...



会いたい...
どうしてカオリを
残して逝って
しまったの...



こっちも
たのむよ

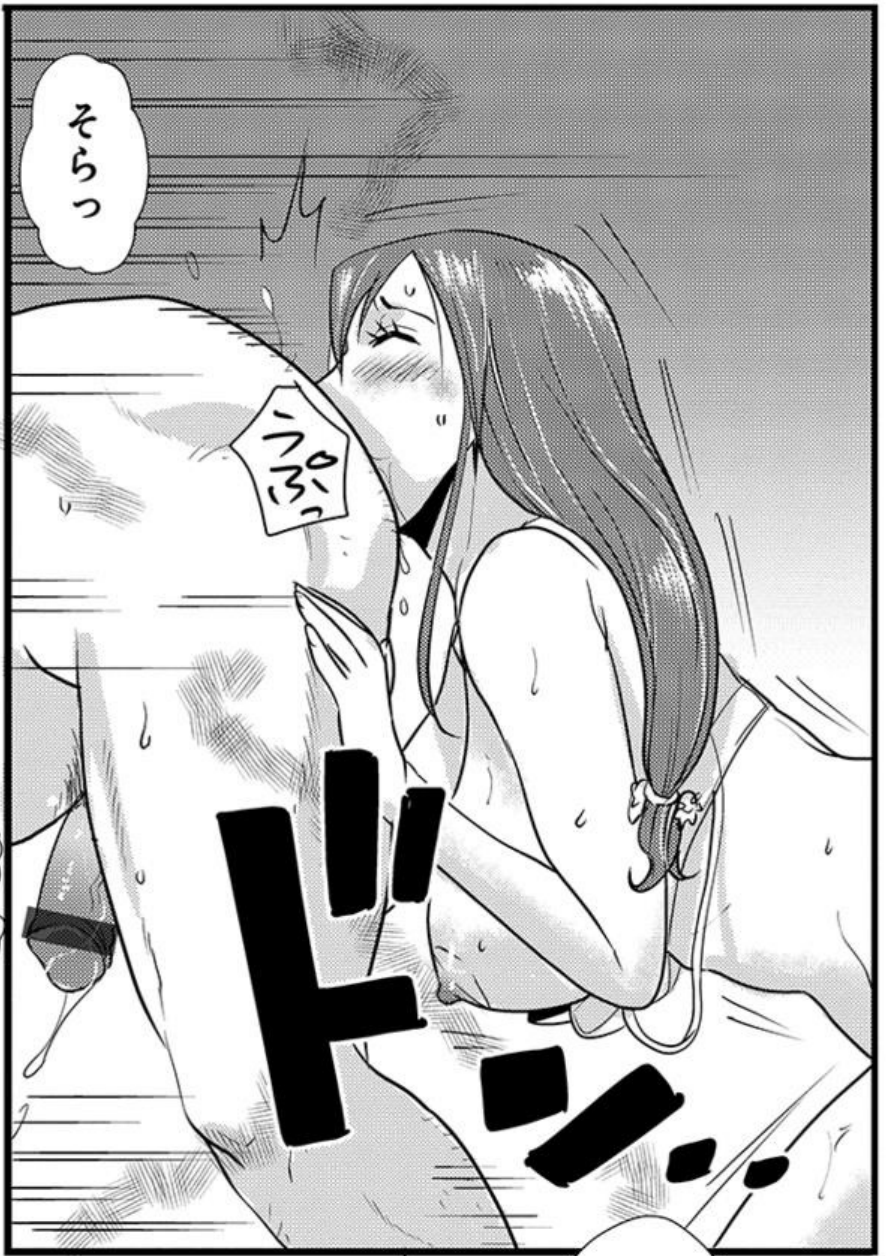
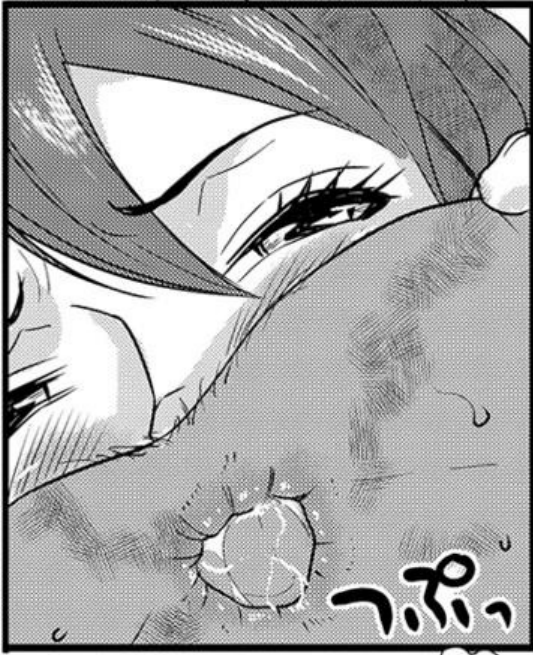


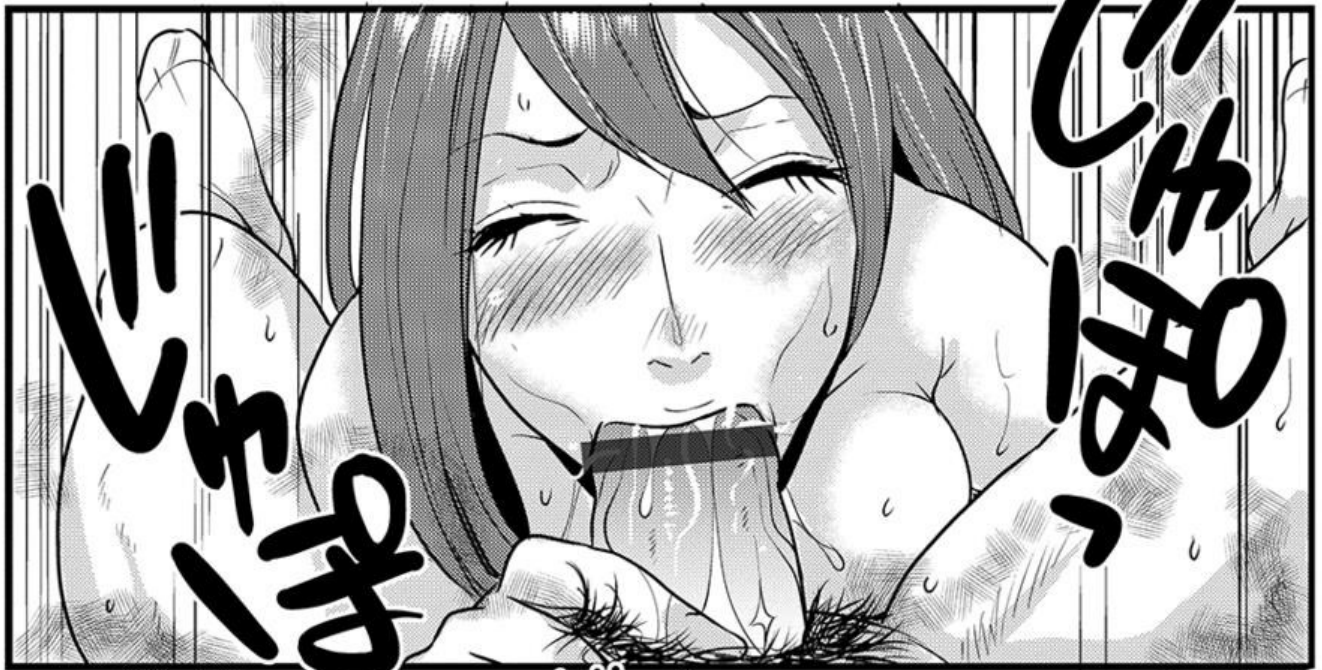
できるよね

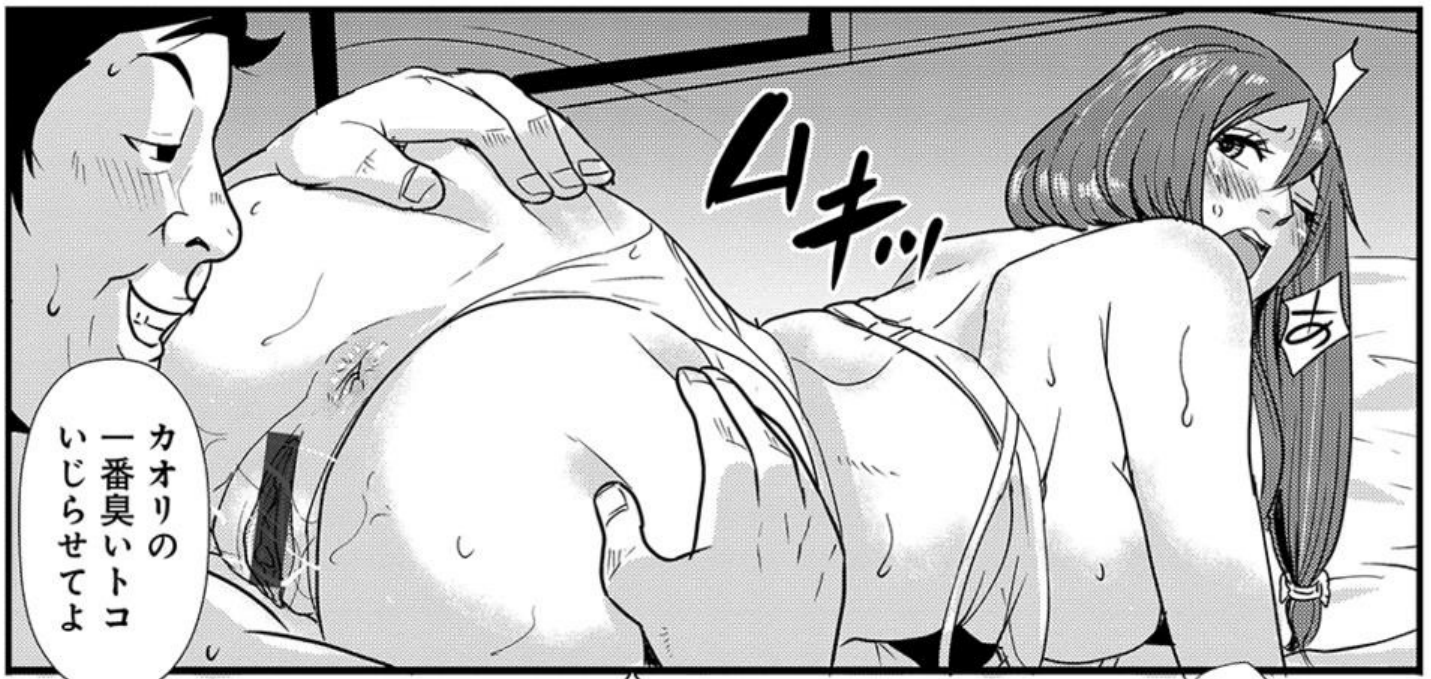
あ当然
舌を入れてだよ

え...

早く









わわかったわ

えーボク
もっといじり
たいのにい

仕方ない
じゃあ自分で
挿入れてよね



お...お願い
もう...

はっ

カッ
カッ

はっ



んぎ

なんちゃってー
アナルでした



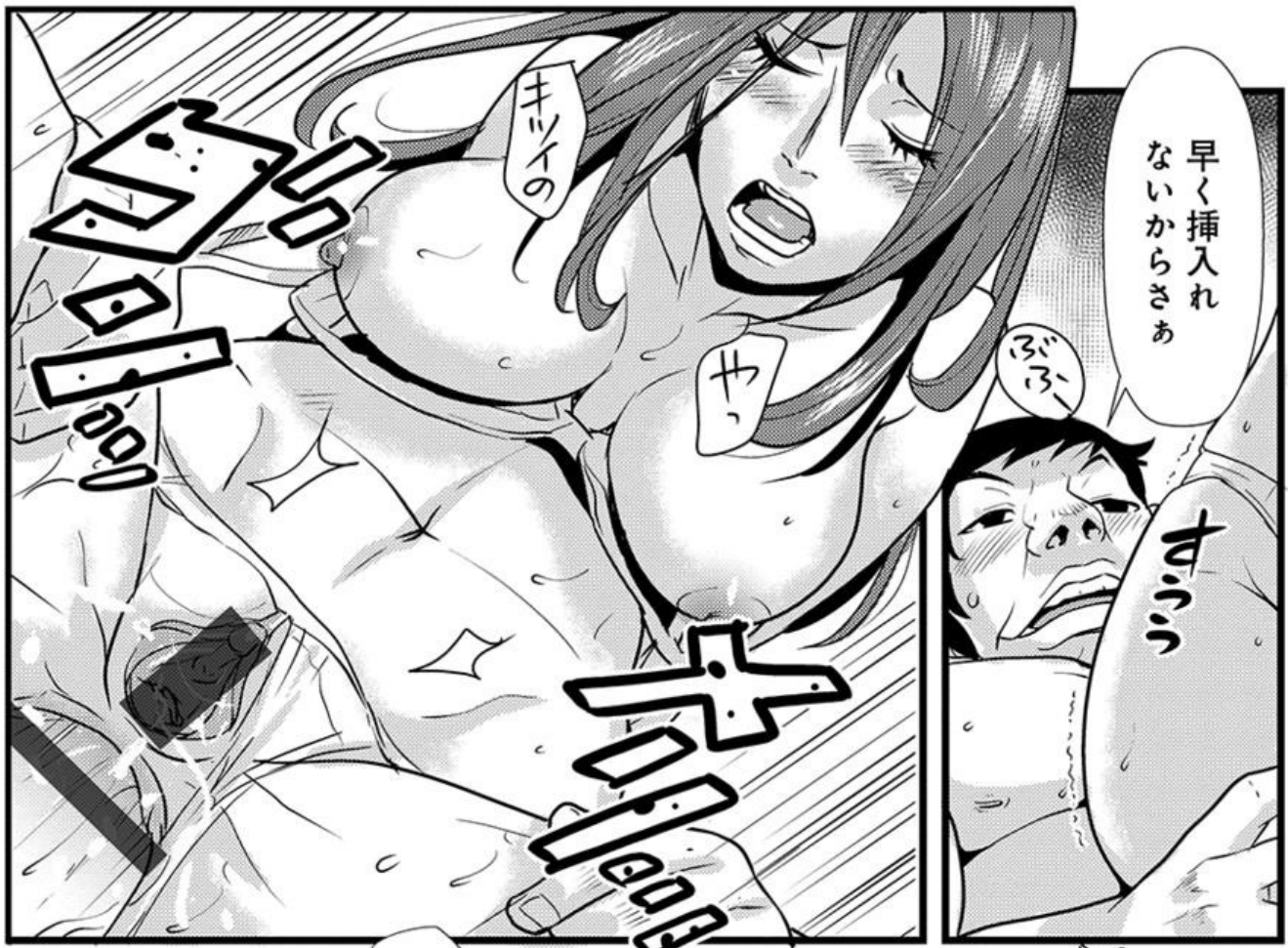
全身に力が
入らな...

はっ
はっ
カッ
カッ



あ...ココ...

んぎ





そっかあ
ボクの巨根だと
厳しかった？

ゴメン
ゴメン
だったら...

早く慣れようね

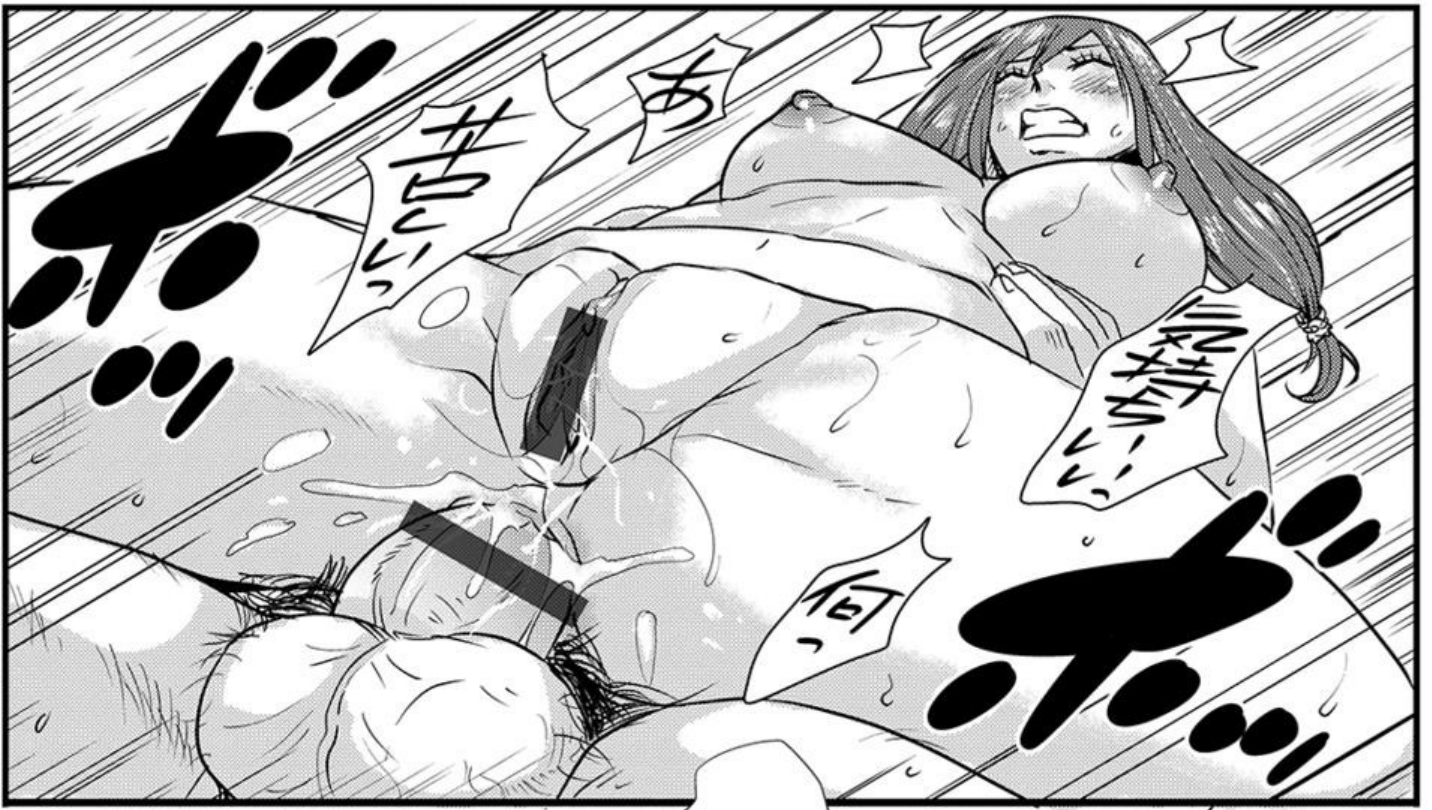
ガク

ガク

ガク

ガク

ガク



いいよお
おかしくなっ
ちやって

いやあああつ
おかしくなるっ
お尻バカになるう

ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ



こらつで
トドメ撃ちさ



